



3学年だより

令和5年6月30日(金)

西東京市立柳沢中学校

第3学年 No.13



運動会の生徒作文



A組 T O 「たのしかったうんどうかい」

運動会が終わってしまいました。運動会に関しては修学旅行より楽しみにしていたから勝って本当によかった。自分は放送の係もやっていて、当日以外にも朝早く来いみたいなのもあったけど、たいして苦じゃなかった。初めてやりがいのある仕事というものを知った気がする。

今年自分の出た競技は、学年種目2つと、800メートルの選抜リレーと部活対抗リレーにでて、ほぼずっと走ってきた。あ、あとソーラン節。学年種目の大縄は、女子がものすごく「なんであんなとべるの?」と思うほどすごかった。男子も1回目はひどかったけど2回目はがんばって、最後の最後で20回以上かせげて、「あ、これは勝てたな」と思っていた。でもB組がとびすぎていて負けてしまった。ビデオ見返したけど連続で引っかかるということがなくてそれが結果にでたと思った。大縄が負けてしまい、B組と点差が開いて、リレー系を全部勝たないと負けてしまう状況だったが、さすが精鋭揃いのA組、すべてを勝ち取っていた。自分的には全員と女子は勝てると思って、男子が少し怖いと思っていた。自分は男子の二番目で他クラスと一緒に走る人が速く、これ無理だ、と思っていたけれど、ラッキーにラッキーがかさなり、3位から1位に返り咲いた。ほんとあきらめないって大事だなと思った。

これで中学校の運動会が終わった。もうこのメンバーで運動会をできないと思うと少し悲しいけど、最高の思い出になったからよきかな。次の合唱コンもしっかり頑張っていきたい。



B組 W K 「運動会」

今年の運動会では、初めてのことが三年ながらたくさんありました。その一つは、実行委員になったことです。前に出るのもまとめるのも苦手だったけれど、やって良かったと思えることがたくさんありました。

その中には大変なこともたくさんありました。実行委員は集まりがあるし、練習の時にまとめたりすることもあるし、運動会前には審判の係も加わって結構忙しく思っていたよりギリギリでした。全員リレーの走る順番も、どうやって決めたらいいかよく分からなくて、安達君といろいろ相談しながら頑張ったことが多かったです。

A組はすごく運動神経がいい人が集まっていて焦りも感じていました。せめて大縄だけでも思っていたけれど、心のどこかで少し諦めている部分もありました。朝練も十分にできたとは言えませんでしたが、しかし、本番では今までで一番良い結果を残せて驚きました。男子も女子も全力を出し切ってA組に勝てた時は、心の底からホッとしました。泣いて喜んでいる人もいて、頑張って良かったと思えました。全員で頑張って、勝利も全力で喜べるこのクラスで良かったと思えました。

優勝ではなかったけれど、そんなことはどうでもよくて、ただ楽しめて頑張れたことが嬉しかったです。残りの学校生活も、この調子で頑張っていきたいです。



C組 S M 「運動会を終えて」

中学校最後の運動会は悔しさもありましたが、感動しました。なぜかという、3年連続で実行委員を務めたので、どの学年が一番と決められないくらい楽しかったからです。三年間運動会をやってみて競技のクオリティが上がっていていることに気が付きました。だから、一位でも三位でも最高の姿を見せられたことが一番嬉しかったです。

一番印象深かったのは、大縄跳びです。練習が始まったときは、すごく不安でした。しかし、そこから、反省点や改善点を出し合ったことによって、ぐんぐん成長していきました。それでも、まだ物足りないなにかがあると感じていました。本番、先行女子。練習をはるかに超える高得点をたたき出すことができました。後続男子にバトンが繋がれました。焦りからか、縄に引っかかり、気持ちこそろいませんでした。その時、「仕切り直せ! 落ち着いて! 集中!」、声が激しく飛び交いました。成長する中で足りなかったものはこれでした。大縄に対して、みんなが真剣に声を出していることが、私にとっては勝つことと同じくらい嬉しかったのです。

みんなのおかげで実行委員をよってよかったなと思えた運動会でした。



🍷 🍷 🍷 修学旅行の生徒作文 🍷 🍷 🍷

C組 K T 「修学旅行」

小学校6年生の時に卒業遠足があったが、コロナの影響でなくなってしまって、この修学旅行が初めての卒業の旅行でとても楽しみでした。スキー教室には中1の時にいったけど、2泊する予定が1泊になりました。なので、予定変更なしの旅行も今回が初めてでした。

都内めぐりの時は、2人でやる学習係だったから、楽だったが、今回はコース係という一番大変で、責任がある係に入ってしまった。コース決め時には、タブレットでバスや電車の時間や距離を必死に調べました。また、旅行会社からの追加の資料や情報があるたびに、放課後に残りました。とても大変だったけど、3日分の全てのコースが決まった時は、達成感でいっぱいでした。

修学旅行1日目、心に残っているのは、薬師寺の方の話と奈良公園の鹿です。薬師寺の方の話は、真面目でつまらないと思っていたけど、ダジャレや面白い話をしてくれてとても面白かったです。奈良公園には、数えきれないほどの鹿がいました。特に角がある鹿が立派でかっこよかったです。

2日目は班でいろんな場所をめぐるしました。平等院、伏見稲荷大社、清水寺、二寧坂などです。伏見稲荷大社は思っていた何倍も広がりました。長めに時間をとっていたのに千本鳥居の方だけしか行けませんでした。千本鳥居の方も広すぎて、回り切れなかったため、いつかもう一度行ってリベンジしたいです。

3日目からはアクシデントだらけでした。見学中、土砂降りでした。帰りの新幹線が運転見合わせになりました。そんな中、先生たちが買い出しに行ってくれてとても助かりました。また、台風を見越して保険に入っていたおかげで新しいホテルにも泊まることができました。先生たちや旅行会社に感謝しています。また、「備えあれば憂いなし」という言葉を身をもって体験しました。この修学旅行はとても貴重な経験になったので、この経験を活かしてこれからも頑張っていきたいです。



C組 N R 「修学旅行を終えて」

高校入試(受験)に次ぎ、最も大きな行事である修学旅行を終えて、僕は、いくつかの大切なことを学びました。

1つ目は、「計画的に行動することの大切さ」です。事前学習では、当日の動きを、しっかりと予測して計画をたてていたため、当日は、迷うことなく動くことができました。この修学旅行には、社会に出たときに、団体行動がとれるようになるためのものであると、僕は思います。こうした行事を通して計画的に動くことを練習しておけば、やがて役に立つと思うので、今回やったことは、しっかり覚えておきたいです。

2つ目は、「思いやり」です。今回の修学旅行では、無意識でも、皆で思いやりながら行動したものだと思います。人間は誰も、一人では生きていけません。しかし、皆がまとまって一つになれば、万力よりも強い力を出すことができると思っています。他の人たちにもこうした考えがあったからこそ、協力して行動することができた僕は考えています。そして、協力することができたということは、つまりは、お互いに思いやりの精神をもっていたからだと思います。

修学旅行を通して学んだことは、今後の生活に役立てていきたいです。もう大きな行事は受験しか残っていません。その受験で痛い目をみないように、今回学んだことを存分に発揮していきたいです。



来週の時間割

クラス	7/3 月						7/4 火						7/5 水						7/6 木						7/7 金					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
3A 総合	復習確認テスト						数学	体育	国語	美術	理科	総合	理科	数学	家庭	英語	道徳	体育	社会1	国語	英語	社会2	美術	社会2	英語	音楽	理科	数学	学活	
3B 総合							国語	理科	社会2	数学	家庭	総合	社会2	技術	英語	体育	道徳	国語	体育	英語	数学	美術	社会1	英語	音楽	社会1	数学	理科	学活	
3C 総合							社会2	美術	体育	社会1	数学	総合	英語	数学	技術	家庭	道徳	体育	国語	理科	英語	社会1	社会2	国語	英語	理科	音楽	数学	学活	

今後の予定

日	曜	予定	今日は何の日?
3	月	Ⅱ期時間割開始 <u>復習確認テスト</u> 安全指導	ソフトクリームの日 ※日本の一般人が初めてソフトクリームを食べた日説
4	火		アメリカ独立記念日
5	水		江戸切子の日
6	木		サラダ記念日「この味がいいね」と君が言ったから
7	金	各種委員会	冷やし中華の日

